

弁論大会 審査委員の先生方からの講評

今年のスピーチは、どれも個性、特徴があり、極めてレベルの高いものばかりでした。それゆえ、ジャッジするのが難しくもありました。参加した28名全員の努力が十分伝わってきましたし、個人的には全員が表彰されるに値すると思います。まずは、自分自身を褒めてあげてください。

トピックについては、自分自身に関するものや身近なものから、教育、科学技術、環境、社会問題等に目を向けた中学生らしいものが多く、もっと聞きたいと思わせるような内容ばかりでした。

話し方については、話す速さや声のボリュームを調整したり、メロディーを奏でるように声の高低をつけたりといろいろな工夫が見られました。さらに、表情やジェスチャーを駆使しながら、伝え方についても様々な工夫が見られました。（ただし、ジェスチャーが過剰に用いられていたためか、やや不自然さを覚えたスピーチもありました。）

英語については、どれも洗練された素晴らしいものでした。しかし、どんなに正確な発音であっても、どんなに完璧な文法であっても、伝える内容がしっかりしたものでなければ、人の心には響きません。ですから、今後は、自分の気持ちや考えをよりの確に、かつ効果的に相手に分かってもらうために、表現力をさらに磨き上げるとともに、いかにスピーチとして論理的に構成すべきか深く学んでほしいと思います。

また、YouTubeやSMSなどを利用し、著名人のスピーチを聞いたり読んだりしながら、よりいっそうスピーチ力の向上に努めることもいいでしょう。聞いた英文や読んだ英文について、自分の言葉でまとめて言ったり、自分の気持ちや考えを簡単な英語を使って自身に伝えたりする練習をするのもいいでしょう。そして、皆さんが培ったスピーチ力を、是非、のちのディスカッションやディベートにもつなげていってほしいと願っています。

言葉は生きています。英語は世界の人々をつなげるための生きた道具となり得ます。自分と異なる言語や文化をもつ人々と積極的に関わり、伝え合い、つながり合うことで、自身の価値観や世界観のさらなる構築につなげていってほしいと思います。

最後に、この大会に出場するにあたり、友人、先生方、ご家族の皆さんからの大きな応援があったかと思います。私たちは常に周りの人に支えられていることへの感謝の気持ちを忘れずに、これからの英語学習によりいっそう励んでほしいと願っています。

大阪教育大学 教授 加賀田哲也

みなさんのスピーチ、どれもとても素晴らしかったです。練習は大変だったと思いますが、みなさんの熱意が十分伝わりました。私もみなさんのスピーチから「元気」をいただきました。これからもみなさんの思いを世界に発信してってください。本当にありがとうございました。

大阪府教育センター 指導主事 梶原宏樹

Last year and this year have been very hard. Good job on doing your best and good luck in the future.

Haynes (大阪市教育委員会・英語指導員)

I was very happy to see many students doing their best in English. It was especially good to hear many contestants putting feeling into their speeches. Let's keep on using and learning English together.

Miller (堺市教育委員会・英語教育コーディネーター)



高円宮杯第73回全日本中学校英語弁論大会大阪府大会

初夏の候、先生方には益々のご健勝にて教育発展のためご精進の事とお慶び申し上げます。

さて、本年も標記英語弁論大会を下記のとおり開催いたします。本大会は、11月25日(木)～26日(金)に東京で行われる全国決勝の予選もかねて、これを大阪府大会として、府内中学校の英語教育振興を目的に大阪府並びに大阪市の両教育委員会の後援のもと府中英研と読売新聞社が主催するものです。積極的な参加をお願い致します。

また、今年度はコロナ感染予防のため、無観客での実施といたします。読売新聞大阪本社地下1階ギャラリーを引率教員、保護者、発表者の待機場所とし、5階の会議室を会場とします。発表生徒は、自分の発表の順番になった時に発表会場に移動し発表を行います。

尚、当日、発熱等の新型コロナウイルスへの感染疑いがある場合は、参加できません。

主催：大阪府中学校英語教育研究会、読売新聞社、日本学生協会（JNSA）基金、読売テレビ

後援：外務省、文部科学省、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会

記

1. 日時 9月29日(水) 13:30～
2. 会場 読売新聞大阪本社 ギャラリーよみうり (読売大阪ビル地下1階)

3. 参加資格 **1校1名** 学校長が推薦した中学生

- (1) 当該校長が推薦の際、事実関係を確認の上、下記(a)～(d)に抵触しないことを証するものとする。
- (a) 満5歳の誕生日以降に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語を(ア)第一言語、または(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域(注)に居住した者。
- (b) 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校(アメリカンスクール、インターナショナルスクールは参加不可。
またそのような学校に6ヶ月以上在籍したことのある者も参加不可。
- (c) インターナショナルスクール、アメリカンスクールに準ずる学校として、イマージョンプログラム実施校も参加は不可とします。
- (d) 保護者または同居親族に、家庭内で英語を主たる言語として使用している者がいる場合、または、英語を上記(a)の(ア)～(ウ)として習得した者がいる場合。
- (e) 過去に本大会の中央大会にて1位～3位までに入賞した者。
- (2) 上記の条項に違反して出場した場合、失格とする。
- (注) 居住経験のある国・地域が上記(a)に記されている「国・地域」に該当するかどうかについては、日本学生協会(JNSA)基金のホームページ[<http://www.jnsafund.org/jnsa/>]をご参照下さい。該当する国・地域の一覧が掲載されています。ご不明な点は下記提出先にお問い合わせ下さい。

4. 応募形式

- (1) ①～②を下記の郵送先に提出すること。
- ① 高円宮杯参加申込書(別紙) **(必ず写真を添付してください)**
② 弁論原稿(A4サイズ1枚)
[上部5cmあける 1行目中央にタイトル、2行目右側に名前、3行目に学校名を英語で記入]
③ 84円切手5枚(参加申込書に貼らずに同封して下さい)

提出期日 令和3年9月10日(金) 必着

提出先 〒543-0054 大阪府大阪市天王寺区南河堀町4-88

大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎 乾 まどか宛 TEL(06)-6775-6047 FAX(06)-6771-5151

- (2) 論題
自由(弁論原稿は生徒自身の意見・主張をまとめた未発表のものとする。ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現で明示する。これらに違反した場合、失格とする)
- (3) 制限時間 4分以上5分以内
- (4) 著作権 主催者に帰属する。
- (5) 禁止事項
マイクなし。視覚に訴える道具および過度な演出・演技は禁止する。壇上への原稿持ち込み及び制限時間が守られない場合は減点対象になる。
- (6) 審査要領 (A) 審査方法 English(英語力) Contents(内容) Delivery(表現態度)の3部門
(B) 審査員 外国人2名 日本人3名(予定)

5. 表彰 上位5名を大阪府弁論大会入賞として表彰し、その5名のうち3名を大阪代表とする

・大阪府知事杯 ・大阪市長杯 ・堺市長杯 ・読売新聞社杯 ・大阪府中学校英語教育研究会杯

参加者全員に賞状・参加賞品

6. その他 (A)大阪府代表には、全国大会(東京)に参加するための交通費宿泊費が支給されます。

(B)一般の生徒の見学も歓迎いたします。

【高円宮杯 HP】 <http://www.jnsafund.org/>